



つぼみ保育園年報 第8号

2005年(平成17年)12月1日発行

発行/編集

社会福祉法人 輔仁会 つぼみ保育園

〒813-0044 福岡市東区千早1-18-24

[TEL] 092-681-4782 [FAX] 092-681-4780

[E-mail] tsubomi@nifty.com

[HP] http://www.hojinkai.ed.jp/tsubomi/

この度、当園の創立40周年記念事業が実行委員会の皆様の手により実施されました。この紙面にもその報告が掲載されていますが、多くの皆様のご協力を得てお祝いをして頂いたことに對し、心より御礼申し上げます。

「つぼみ保育園」の創立40年と「新宮つぼみ保育園」の開園という法人にとって歴史的意味を持つこの時期に感じたことを書かせてもらいます。

姉妹園「新宮つぼみ保育園」は七月に開園して以来、五か月が経過しました。スタッフの苦勞も並大抵では無かったようです。多くの経験者を連れて行ったのはご存じの通りですが、やはり新規開園ともなれば、つぼみ保育園で四月当初、新園児を迎えた時の状況とは違います。約90名の子ども達も全員新園児なので、すからその混沌とした状況は想像いただけると思いますが、加えて保護者の殆どの皆さんが保育園の利用は初めてなのですから何をか言わんやです。

者、職員の合計約四千五百人弱、実に多くの人々がつぼみ保育園を核にして各々が関係性を持ってきました。そして、その皆さんから発せられる多くの情報が、良しに付け悪しきに付け、即ち、歴史の重みの実像なんだろうと思えます。新たに「つぼみ保育園」の門をくぐったこと、角と角がぶつ

報の蓄積が全くありませんので、保護者のみなさんには角張ったお気持ちのまま入園するし、迎える職員も、保育の流れや施設使用に不慣れだということでは同様に思っています。ここに生まれる関係性はつぼみ保育園のそれとは大きな落差があります。一寸したことで角と角がぶつ

歴史の重み

新宮つぼみ保育園のこと、そして、つぼみ保育園は

社会福祉法人 輔仁会 つぼみ保育園

理事長/園長 大浦純平

れる方々は大きな小なりつぼみ保育園の何らかの情報を浴びているに違いないと、門をくぐるときは既にその程度、角がたれたお気持ちになつていると言うことなんですよ。そして、また、新しい関係性が生まれます。ところが、新宮つぼみ保育園ではそのような情

つかり、その修復にも時間がかかるなんてことが沢山あつています。40年前のつぼみ保育園も当初は同じような状況だったと思えます。こちらに非があつたり、誤解があつたりして多くのぶつかり合いがあつたことでしょうか。しかし、その度に、非を改め納得してもらい、話を聞いて

最後は法人の理事長として、新宮つぼみ保育園のスタッフがこの混沌とした状況を真摯な姿勢で受け止め、近い将来、築き上げることであります。あろう歴史に礎を降ろしたメンバーであることの誇りを持って、今後とも頑張ってもらいたいと念願しています。

【園長】

四十周年記念事業

「ご協力ありがとうございました」



創立四十周年記念事業
実行委員長 塩見 昭彦

つぼみ保育園40周年記念事業の皆様の協力、ご支援に感謝し、ご報告とお礼を述べさせていただきます。

1月30日、リーセントホテルで開催されました記念パーティには、職員OBの先生方をはじめ、卒園児、保護者など多数の関係者にご出席いただきました。

有志によるつぼみ太鼓でオープニングの後、関係各位より心のごもった挨拶を頂戴し、また進行も皆様の協力によりスムーズに運ぶことができました。

参加者からは形式ばらず、大変良いパーティであったとの感想をいただきましたが、私もそのように思いました。準備にあつた実行委員の努力の賜物であつたと思います。ご出席の皆様まことにありがとうございました。

席上、「40周年記念誌」を配布いたしました。



6月より、実行委員有志と在園児の保護者おやじの会が土曜日、「こころ」手作り建設にあたり、約5カ月をかけ、3棟が完成しました。

サイズを幼児に合わせたものですが、本格的なグランドは、園児の皆様への何よりのプレゼントになったと思えます。

記念事業のご寄付は多数の方より協力を賜り、目標額を超えることができました。パーティの席で記念品の目録を園に贈呈しましたが、園とも相談の上、記念品は園庭に設置する「グランド材料一式」とさせていただきます。



皆さまのご協力に重ねて御礼申し上げます。以上、40周年の記念事業を、つがなく終えることができましたのも、皆様のお力添えの賜物です。園の歴史に、節目となる新しい思い出をひとつ加えることができたであろうと、僥倖ながら自負している次第です。

50周年に向けて

父母の会会長 伊集院直親



私は平成17年度つぼみ保育園父母の会会長を務めさせて頂いております伊集院と申します。昨年度も父母の会会長を務めさせて頂き、2年目の大役を仰せつかっております。

つぼみ保育園は昨年度めでたく40周年を迎えられ、今年には41年目となり、既に50周年へ向け新しい道のりを歩んでおられます。この長い歴史を汚さぬよう、私も微力ながら務めさせていただきます。今後ともご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

さて、私も2年目の会長職ということで、少しは園の流れというものを把握できるようになり、気持ちに余裕も生まれ、少しでも父母の会を向上しようと考えることができるようになりました。皆様が築いてこられた伝統を重んじながらも、少しずつではありますが更に良い会へと変わってきているように

思います。その中のひとつとして、親父の会設立が挙げられます。昨年度に発足はしたものの、なかなか本格的な活動をできずにおりました。しかし、皆様より40周年記念品として贈呈頂きましたログハウスを親父の会で建設しようということになり、親父たちが一致団結してログハウス建設に臨むことになりました。そのログハウス建設も先日完成をし、華やかに完成記念の宴を園に催して頂きました。今では親父の間に絆が生まれ、更に密度の濃い園生活を送らせて頂いております。

末筆になりましたが、これも皆様より頂戴しましたご寄附の賜物であると深く感謝いたしております。この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

行事

平成十七年度	4月9日	新年度説明会
	12日	園児健康診断
	23日	親子歓迎遠足
	27日	おたのしみ会
	21日	端午の節句おたのしみ会
	21日	親子保育・父母の会総会
	21日	父母の会総会
	6月3日	おたのしみ会
	8日	歯科検診
	7月7日	七夕おたのしみ会
	8日	お泊まり保育(青組)
	9日	プール開き
	14日	サマーパーティ
	16日	おたのしみ会
	26日	運動会
	9月	おたのしみ会
	10月	おたのしみ会
	11月	園児健康診断
	18日	敬老の集い
	11月	リトミック発表会
	11月	おたのしみ会
	11月	友愛セール
	11月	影絵劇場(一般公開)
	12月	作品展
	2日	おたのしみ会
	11日	鏡開き
	27日	おたのしみ会
	29日	たんばぼ音楽会(青組) 於サンパレス
	2月	まめまき
	3月	おたのしみ会
	3月	発表会
	8日	桃の節句おたのしみ会
	15日	遠足(年長)
	21日	遠足(年少)
	28日	卒園式
		入園式(新園児)

ログハウス造り奮闘記

私は、ログハウスを製作するにあたって二つの思いがありました。まず一つは、子ども達に早く本物の木で作った暖かみのあるログハウスで楽しく家族「こっこやい」という遊びをしてみたいという気持ちと、自分たちが子どもの頃になかった物だし、あつたらすこく嬉しかったと思っ、子ども達の喜ぶ顔を目に浮かべながら一生懸命造りました。他のお父さん方も同じ気持ちだったと思いません。

もう一つは、昨年からおやじの会を発足しましたが何の動きもなく、会員数も少数のまま終わりで、残念でした。今年はログハウス作りという大きな課題がありお父さんたちが集まる場所ができたので、おやじの会も大きくしたいと思っ、同じ保育園に我が子が見る程度で名前も知らない

せんよ。 (保育園に感謝です) 今はログハウスで遊んでいる子ども達を見て嬉しく思っ、達成感で言うんですかねえ、やっで良かったと思っています。けど、私の中ではまだ終わっていません。それは今ログハウスの中にキッチンを作っているからです。キッチンがあればもっとログハウスの遊びも増えるし、家族「こっこやい」も楽しくなるでしょう。遊びの中で子ども達同士でいろいろな話が生まれてくれたら造ったかいがあります。子ども達が楽しく遊ぶ姿が目に見えれば早く完成できるよ。一生懸命頑張りまっ。

おやじの会も今年、盛り上げて行きたいと思っ、参加できるよ。って言うお父さん方、兼ねなく是非とも参加の方よろしくお願っします。

それぞれの知恵を持ち寄って6月から建設が始まりました。私は子供の「お父さんも手伝って」と言う言葉の後押しもあり、8月から参加させてもらいました。早く完成させて子供たちに遊んでもらいたいと思っ、いたのですが、ログハウス造りは簡単そうに見えてなかなか作業が進まず、いつ完成するの、だるうかとも心配になりました。10月に完成し早速まごごとをして楽しんで遊んでいる子供たちをみるとログハウス造りに参加できて本当によかつたと思っます。今は、ログハウスの中にキッチンを作っていますので、もっと楽しく遊んでくれるかなと期待しています。

また、ログハウス造りを通じて、今まで話した事がなかったお父さん方とも知り合いになり、毎週楽しく過ごっ事ができました。今後も保育園の行事を通じて子供たちと関わって行きたいと思っます。

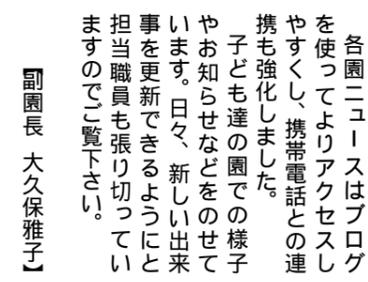
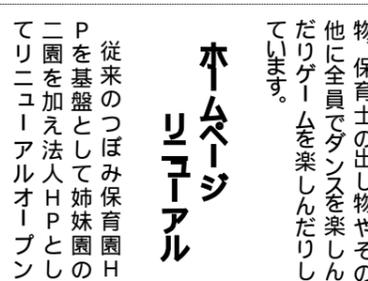
保護者の方に園での生活を体験しながら子ども達の生活の様子や子ども同士はどう関わっているのか、などふつに遊んでいるの、かなどより深く見て頂き、理解していただける様な一日を今年度から設けました。6月、10月、11月を「一日保育士月間」とし、事前に保護者の希望日を申し出て頂き、参加していただきます。楽しみにしています。

保護者の方がお父さん先生、お母さん先生になつて保育に参加しています。

11月と毎月参加されるお母さん。父さん、お母さんと別の日にそれぞれが参加される方と参加の仕方は各ご家庭でいろいろです。おたのしみ会、ご会の流れや内容を一新しました。従来のお誕生月の子どもたちのお誕生会を今年度からは参加している子どもたち全員がより多く楽しめるようおたのしみ会、ご会の流れや内容を一新しました。従来のお誕生月の子どもたちのお誕生会を今年度からは参加している子どもたち全員がより多く楽しめるようおたのしみ会、ご会の流れや内容を一新しました。

各園のニュースや保育情報は勿論のこと、決算や事業報告等の情報公開の手段として発信をしていきたいと思っています。

各園二ニュースはブログを使ってよりアクセスしやすくし、携帯電話との連携も強化しました。子ども達の園での様子やお知らせなどを載せています。日々、新しい出来事を更新できるようにと担当職員も張り切っていますので、ご覧下さい。



基礎の土台作り

塗装作業

丸太積み上げ開始

木下加工材切断(六尺)

屋根葺き

的野 元和

中富 茂雄

つぼみ保育園創立40周年記念事業 会計報告

つぼみ保育園創立40周年記念事業実行委員 副島 克己

昨年から進めてきた、つぼみ保育園創立40周年記念事業も、平成17年1月30日(日)の式典・祝賀会(公私ともにご多用な中、多数のご出席をいただき、心のコもったお言葉や激励をいただき、盛大に、しかも和やかな会でした。)の開催や、いただいたご寄付から園へ、手作りによるログハウス三棟(これは、園のお父さん方有志で組織した「親父の会」の、お忙しい貴重な土曜日13回を費やし、平成17年10月15日竣工)を記念品として贈ることが出来ました。

完成したログハウスの、すばらしい出来映えに、実行委員会一同、改めて、みなさまのご支援とご協力に、感謝しております。また、これにより事業について決算いたしましたので、紙面をお借りして、ご報告いたします。

おわかりになる様に、30周年実行委員会に残していただいた、お金があったからこそ、今回の40周年記念事業を行うことが出来ました。また、実行委員会で話し合いを行い事業を進めて行くうちに、次回(50周年!!)も、という声が次第に大きくなり、今回の収支から周年記念事業積立金へ、積み立てを行うことにしました。ご報告いたしますとともに、次回へつながる、みなさまのご支援とご協力を期待して、ご挨拶いたします。

平成17年12月1日 現在			
収入の部		支出の部	
科目	合計	科目	合計
周年記念事業積立金繰入	1,005,944	式典・祝賀会経費	826,563
寄付金	1,483,930	記念誌発行代	950,270
記念誌への広告協賛金	893,000	記念品(ログハウス)費用	954,933
40周年記念祝賀会会費	935,000	運動会協賛費等	50,000
チャリティ・コンパ・Tシャツ販売	137,000	通信印刷費	246,213
16年度友愛セ-ルからの寄付	270,000	会議費	11,270
利息	2,173		
収入の部合計	4,727,047	支出の部合計	3,039,249

平成17年度 職員構成 (12月1日現在37名)

- 園長 大浦 純平
- 副園長 大久保 雅子
- 主任 田村 明子
- 副主任 三笠 良子
- もも組 白井 颯子
工藤 江美
田村 綾子
原田 歩
林 郁子
野田 美和子
小田 晃子
西村 美香
岩永 松枝
小西 真弓
横山 しのぶ
- うめ組 岡崎 久美子
白石 晴美
阿部 俊子
野中 智子
相部 共美
- さくら組 吉澤 利恵美
中友 拓哉
田淵 香奈
早田 みやこ
松尾 裕美
- すみれ組 猿渡 健一
れんげ組 宮川 仁美
つくし組 小早川 純美
わらび組 白川 睦実
なずな組 中岡 千晶
- 栄養士 福島 千春 (育休中)
岩崎 真樹
- 調理員 山田 玲子
岡崎 千代
松下 珠美
- 用務員 三小田 菜穂子
中島 涼子

収支差額1,687,798円は次期周年記念事業積立金として積み立てました。

平成17年度父母の会役員

- 会長 伊集院 直親 (れんげ)
- 副会長 中島 秀樹 (わらび)
中山 恵美子 (なずな)
- 会計 小倉 和子 (なずな)
力丸 ひとみ (わらび)
- 書記 本村 絹代 (すみれ)
船越 正子 (もも)
- 委員 小田 加奈恵 (もも)
柳田 幸子 (もも)
徳山 愛巳 (うめ)
永江 美代子 (うめ)
松尾 圭井子 (うめ)
根ノ 恵子 (うめ)
佐々木 由紀恵 (さくら)
森谷 加代子 (さくら)
池田 ゆかり (さくら)
藤谷 暢子 (さくら)
尾嶋 梢 (なずな)
的野 元和 (なずな)
國崎 美恵子 (すみれ)
石井 和美 (れんげ)
濱原 茜 (つくし)
高山 雅子 (つくし)
秦 由美 (わらび)
永井 隆美子 (わらび)
梅木 孝 (わらび)
- 監査 中富 光子 (れんげ)
古賀 倫子 (れんげ)

トピックス

一日保育士

保護者の方がお父さん先生、お母さん先生になつて保育に参加しています。



保護者の方に園での生活を体験しながら子ども達の生活の様子や子ども同士はどう関わっているのか、などふつに遊んでいるの、かなどより深く見て頂き、理解していただける様な一日を今年度から設けました。



毎月、お誕生日の子どもたちのお祝いの形式で行っていたお誕生会を今年度からは参加している子どもたち全員がより多く楽しめるようおたのしみ会、ご会の流れや内容を一新しました。従来のお誕生月の子どもたちのお誕生会を今年度からは参加している子どもたち全員がより多く楽しめるようおたのしみ会、ご会の流れや内容を一新しました。

ホームページアドレス

<http://www.hojinkai.ed.jp/tsubomi/index.html>

保育園ニュースアドレス

<http://yaplog.jp/tsubominews/>

ホームページ リニューアル

従来のつぼみ保育園HPを基盤として姉妹園の二園を加え法人HPとしてリニューアルオープン

副園長 大久保雅子